



県費（一般財源） 2分の1

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	212	事務旅費
需用費	5	消耗品
委託料	5,999	屋根葺替工事監理（書物蔵）1,709 屋根葺替工事設計（御役所北）1,871 耐震補強工事監理 2,419
工事請負費	35,016	屋根葺替工事（書物蔵）10,834 耐震補強工事 24,182
原材料費	28,270	屋根葺替用くれ板購入（御役所北）28,270
その他	42	報償費
合計	69,544	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

高山陣屋跡保存修理計画

(2) 後年度の財政負担

計画的に保存修理を実施していくため、財政負担必要

(3) 事業主体及びその妥当性

岐阜県が事業主体となり、高山陣屋跡保存修理を適切に実施し、施設を広く公開する。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 全国唯一、徳川幕府の代官所跡が現存する国史跡高山陣屋跡の保存修理を適切に行い、広く公開します。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
①						%

### ○指標を設定することができない場合の理由

維持管理を行いながら適時に修理していく必要があり、数値化は困難

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根葺替工事（御役所南）</li> <li>・屋根葺替工事監理（御役所南）</li> <li>・耐震補強設計</li> <li>・屋根葺替工事用樽板購入</li> </ul> <p>文化財保存の観点から適切に事業を行い、国史跡高山陣屋を良好な状態で維持保存することができた。</p>
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 2	施設を良好な状態で維持保存していくために、必要性が高い。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	施設を良好な状態で維持保存し、103千人（令和2年度）の入場者に公開することができた。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 1	専門家会議で助言や指導を受けながら保存修理を行い、効率的に事業を実施している。

### (今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 施設を適切に維持保存し広く公開していくために、専門家会議や文化庁の指導を受けながら事業を進めたい。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 年間103千人（令和2年度）の入場者がある国史跡高山陣屋跡を、県民の誇りとして維持保存し広く公開するために、適切に事業を行っていく。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	